

鉢物用りんどう「いわて乙女」の作期拡大

(園試野菜花き部)

1. 背景とわらい 新品種「いわて乙女」の自然開花期は、実生2年株の場合8月中旬に集中して開花する。需要が多いのは8月～10月であるため作期の拡大が望まれる。そのためには品質的に優れた作期を明らかにすることが急務となっている。

そこで定植時期と開花期、品質について検討したところその成果が得られたので普及奨励に移す。

2. 技術の内容

1) 「いわて乙女」の作期拡大のための適作期は鉢物品質からみて以下のとおりである。

(表1～2)

定植時期	開花期	到花日数 (定植から開花までの日数)
4月上旬	8月上旬	130日前後
5月上旬	9月上旬	“
6月上旬	9月下旬	110～120日

2) 定植に使用する苗は、実生2年目の株として秋掘り上げ後0±1と前後の冷蔵庫に定植期まで貯蔵する。

3) 適応地域 県下全域

3 指導上の留意事項

- 1) 苗の貯蔵は秋掘り上げ後、葉を除去し根を水洗いしベンシート2000倍液に浸漬後やや湿、たおがくずにつめ保管する。
- 2) 栽培場所は露地でよいが十分灌水できる場所におく。
- 3) 灌水は活着するまで十分与える。高温期になると活着不良となりやすいので灌水は特に注意する。
- 4) 鉢物栽培は灌水が多いため肥料の流亡も多いので、生育初期から倒芽発生期までは肥切れがしないように十分追肥を励行する。
- 5) 30℃以上の高温、強日射の時期は、日焼け花が発生しやすいのでカイオネット等で遮光を行なうと被害が軽減される。しかし開花期まで被覆すると花色が淡くなるので、その期間は着蕾期より蕾の着色始めとする。
- 6) 9月下旬以降は無加温ハウスを利用し、最低気温5℃以上は保つよりに管理する。
- 7) 育苗、病害虫防除等は、切花の露地栽培に準ずる。

4. 参考文献、資料

昭和57～59年度 岩手園試花き試験成績書

5. 試験成績

表1 側芽発生期 着蕾期 開花期

年次	項目	側芽発生期		着蕾期		開花期	
		平均	定植からの日数	平均	定植からの日数	平均	定植からの日数
58年	① 2月16日 トンネル+電熱	6月2日±6.1	106日	6月16日±5.8	120日	7月4日±0.9	131日
	② 2月16日 無加温	6月23日±4.5	127	6月30日±3.1	131	7月25日±3.5	159
	③ 3月1日	6月20日±5.1	112	7月3日±5.8	125	7月26日±3.5	148
	④ 4月1日	7月9日±7.6	100	7月16日±2.8	107	8月5日±2.2	127
	⑤ 5月2日 露地	7月29日±1.8	89	8月7日±0	98	9月6日±1.1	128
	⑥ 6月2日	8月9日±1.7	60	8月17日±1.3	77	9月21日±1.3	112
	⑦ 7月1日	9月9日±3.3	71	9月26日±6.7	88	10月21日±3.3	113
	⑧ 7月15日	10月23日±16.2	100	—	—	—	—
	⑨ 8月1日	—	—	—	—	—	—
59年	① 2月15日 トンネル+電熱	6月25日±11.0	130日	7月5日±8.7	140日	7月21日±1.7	156日
	② 2月15日 無加温	7月7日±7.1	142	7月22日±11.3	157	8月9日±2.1	175
	③ 3月1日	6月30日±8.6	122	7月14日±5.4	136	8月6日±3.3	150
	④ 4月3日 露地	7月6日±11.0	94	7月19日±6.7	107	8月12日±1.5	131
	⑤ 5月1日	7月21日±4.5	82	7月24日±1.1	85	9月6日±4.4	129
	⑥ 6月1日	7月22日±7.5	52	8月14日±3.8	75	9月25日±0.9	117
	⑦ 7月10日	10月19日±12.0	101	—	—	—	—

58年度①～④区は5月31日以降露地に出して栽培する。⑤区以降露地栽培とする。

59年度①～③区は5月1日以降露地に出して栽培する。④区以降露地栽培とする。

59年度④区は日屋でできるだけ換気して草姿をかたくするように留意する。

58～59年度9月30日以降未開花の区は無加温ガラス室内栽培。

表2 開花時の性状

年次	項目	草丈	節数	葉の長さ	葉立数	花数	ポット内開花株割合	株全体の総花数	花冠の直径	特記事項	評価
58年	① 2月16日 トンネル+電熱	27.6cm	19.4節	0.18cm	10.8本	1.3枚	100%	花	cm	葉がたれる。	△
	② 2月16日 無加温	22.8	19.0	0.20	11.8	1.7	100	30.4		葉がややたれる	△
	③ 3月1日	24.5	19.1	0.21	12.4	1.8	100	30.4		葉がややたれる	△
	④ 4月1日	22.1	17.5	0.23	12.0	1.1	100	34.4	0.91	立性。花小さい 日焼け花極小	△～○
	⑤ 5月2日 露地	21.1	18.7	0.24	12.0	1.5	100	65.6	1.30	立性。花大きく 開花そろろう。	○
	⑥ 6月2日	22.4	18.1	0.21	13.2	1.5	100	65.6	1.25	立性	○
	⑦ 7月1日	17.7	17.1	0.20	11.4		73.3	24.8	1.25	立性	×～△
	⑧ 7月15日	13.8	16.4	0.15	12.6		26.7	3.8	1.1	葉が細く花数小	×
	⑨ 8月1日	—	—	—	13.2	—	—	—	—	欠株有り生育よ ざらい	×
59年	① 2月15日 トンネル+電熱	23.4cm	16.9節	0.19cm	9.8本	1.0枚	100%	19.0花	0.46cm	葉がたれる	×
	② 2月15日 無加温	19.5	16.8	0.20	10.0	1.0	100	20.6	0.63	葉がややたれる	△
	③ 3月1日	19.3	16.3	0.21	9.6	1.1	100	31.0	0.88		△
	④ 4月3日 露地	17.5	15.2	0.22	7.4	1.0	100	24.8	0.87	立性	○
	⑤ 5月1日	17.2	16.4	0.23	7.4	1.3	100	40.6	1.0	日焼け花発生 立性。花大きい	○
	⑥ 6月1日	18.1	16.4	0.25	8.2	1.4	100	30.6	1.2	立性。花大きい	○
	⑦ 7月10日	—	—	—	—	—	—	—	—		×

(注)

葉の直径： 草丈の1/2の位置の節間中央部

葉立数： 3株当たり

花冠の直径： 花冠の最大径

ポット内開花株割合： 同一ポット内(3株)の開花割合

評価 ○： 品質よく作期も適当

△： 品質に問題あり

×： 品質も不慮で作期も不適当